Laneed

ELECOM

LD-WL11/PCC補足マニュアル

ドライバの削除方法と 設定ユーティリティのアンインストール方法

この補足マニュアルではLD-WL11/PCCのドライバの削除方法と設定ユーティリ ティのアンインストール方法などを説明しています。例えば、LD-WL11/PCCの ドライバを標準ドライバからMフレッツ用ドライバに変更したい。またはその逆 の場合に必要な作業になります。Mフレッツ用ドライバから標準ドライバに変更 する場合は、標準ドライバのインストール方法がユーザーズマニュアルの説明と 異なりますので、この補足マニュアルの説明をお読みください。

Windows NT 4.0をご使用の場合

Mフレッツ用ドライバはWindows NT 4.0ではご使用になれませんので、 ご注意ください。

補足マニュアルの構成

作業を実行する前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
 ▲ 標準ドライバの削除と設定ユーティリティのアンインストール ······3 ●標準ドライバを削除する ·····3 ●設定ユーティリティをアンインストールする ·····6
 B Mフレッツ用ドライバの削除と設定ユーティリティのアンインストール・・・・8 ●Mフレッツ用ドライバを削除する ●設定ユーティリティをアンインストールする ●標準ドライバをインストールする ・ Windows XPの場合 ・ Windows 2000の場合
・Windows Meの場合・・・・・・25 ・Windows 98の場合・・・・・28

作業を実行する前に

- ●作業を実行するときは、本製品をPCカードに差し込んだ状態で実行してくだ さい。本製品が差し込まれていないと、デバイスマネージャにドライバ名が表 示されません。
- ●ドライバの削除および設定ユーティリティのアンインストールを実行したあ と、本製品(LD-WL11/PCC)をコンピュータに取り付けたままWindowsを再 起動すると、新しいドライバのインストール画面が表示されます。削除および アンインストール作業を始める前に、新しくインストールするドライバおよび 設定ユーティリティを用意しておいてください。
- ●本製品のドライバの削除と設定ユーティリティのアンインストールで作業を完 了したい場合は、設定ユーティリティのアンインストール後に、コンピュータの電源を切り、本製品を取りはずしてください。
- ●Mフレッツ用ドライバについてはデバイスマネージャからドライバ削除を実行 しただけでは、本製品を再度差し込むと自動的にMフレッツ用ドライバが再イン ストールされてしまいます。これは、ご使用のコンピュータのシステムにMフ レッツ用ドライバのINF情報が残っているために起こる現象です。Mフレッツ 用ドライバを削除したあと標準ドライバを使用する場合は、必ずP14「標準ド ライバをインストールする」をお読みください。

京都ドライバの削除と 設定ユーティリティのアンインストール

標準ドライバを削除する

本製品の標準ドライバを削除します。ここでは、例としてWindows XP上で標準 ドライバを削除する方法を説明します。他のOSでも基本的に削除の手順は同じ です。

本製品がPCカードスロットに差し込まれていることを確認します。

·本製品が差し込まれていない状態では、ドライバ名が表示されません。

2 デバイスマネージャを表示します。画面の表示方法はOSによって異なります。

●Windows XPの場合

①[スタート]ボタンをクリックし、[マイコンピュータ]にカーソルを合わせます。
 ②[マイコンピュータ]を右クリックし、メニューにある[プロパティ]をクリックします。



③【ハードウェア】タブを選択し、**デバイスマネージャ**】ボタンをクリックします。



④次ページの手順 3 へ進みます。

●Windows Me/98/2000/NT 4.0の場合

①デスクトップ画面の[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、メニューに ある[プロパティ]をクリックします。



②【デバイスマネージャ】タブを選択します。



3 「ネットワークアダプタ」の[+]をクリックし、本製品のドライバ名を表示します。



・画面例はWindows XPです。

・標準ドライバの名称は「Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card」 です。

4 ドライバ名を選択した状態で右クリックし、メニューにある「削除」をクリックします。

	ペトシスト ひら ひゅうれ ドライドの更新(ピ) 無功(D) 削除低(D) パードウェア変更の原キャン(会) プロパラィ(B)	т Фаруур 2 руур
」 選択したデバイスのドライバー		



5 削除を確認するメッセージが表示されますので、OK ボタンをクリックします。



③次ページの手順 **3** へ進みます。

6 ドライバが削除されます。

 正常に削除されると、デバイスマネージャの一覧から本製品のドライバ名が削 除されています。各画面を閉じてください。

これでドライバの削除が完了しました。続いて設定ユーティリティをアンインス トールしますので、次の「設定ユーティリティをアンインストールする」へ進み ます。

設定ユーティリティをアンインストールする

標準ドライバで使用している設定ユーティリティのアンインストール方法を説明 します。ここでは、例としてWindows XPで設定ユーティリティをアンインス トールする方法を説明します。他のOSでも基本的な手順は同じです。



【1 [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[LD-WL11 PCC Utility]を選択 し、[UNINSTALL Air@Hawk LD-WL11 PCC Utility]をクリックします。

Windows Madia Player			
Windows media Player	in LD-WL11 PCC Utility	Air@Hawk LD-WL11 PCC Utility	
W KYZE	m アクセサリ	ININSTALL Air@Hawk LD-WL1_PCC Utility	―――― クリック 丿
10	🛅 エレコム ホイールユーティリティ 2	•	
MSN Explorer	🛅 ゲーム	*	
(B)	💼 スタートアップ	•	
Windows ムービー メーカー	Internet Explorer		
Windows XP WZ-	1 MSN Explorer		
	🗐 Outlook Express		
ホイールユーティリティ マネー	🔋 🕑 Windows Media Player		
	🔏 Windows Messenger		
すべてのプログラム(P)	🔊 🔊 ሀモート アシスタンス		
		.00	
1 79-1			

・メニューの「プログラム]は、Windows XPのみ「すべてのプログラム」と表示 されます。



3 以下のような画面が表示された場合は、はい ボタンをクリックします。

共有ファイルの検出	X
ファイル C×FProgram. Files¥ELECOM¥Laneed Air@Hawki アフリケーションで必要としていません。このファイルを削除す 記動しなくなる可能性があります。ファイルを削除する場 い。	wianutilexe は、他の きますが、他のアフリケーメンが 合は、1はいき選択してくださ
□ [次回からこのがセージを表示しない。]	
	いった クリック



- MEMO アンインストールが完了しても特にメッセージなどは表示されません。プログラ ムメニューから [LD-WL1] PCC Utility | が削除されていれば、アンインストー ルは正常に終了しています。
- 5 このあとMフレッツ用ドライバをインストールするか、しないかで手順が異なり ます。

引き続き、Mフレッツ用ドライバをインストールする場合

再起動するとドライバをインストールするウィザードが表示されます。本製品の パッケージに付属しているユーザーズマニュアルの「Mフレッツ編」の説明をお 読みください。

Mフレッツ用ドライバをインストールしない場合(今後、このコンピュータで本製 品を使わない場合)

標準ドライバをアンインストールしたあと、このコンピュータで本製品を使用し ない場合はこれで作業は完了です。コンピュータの電源を切り、本製品をPCカー ドスロットから抜いてください。

B Mフレッツ用ドライバの削除と 設定ユーティリティのアンインストール

Mフレッツ用ドライバの削除手順については、Mフレッツ用ドライバの削除後、 本製品の標準ドライバをインストールする場合と、削除だけ実行する場合で手順 が異なります。目的に合わせて、このあとの説明をお読みください。



Mフレッツ用ドライバ削除後に標準ドライバをインストールする場合

Mフレッツ用ドライバについてはデバイスマネージャからドライバ削除を実行 しただけでは、本製品を再度差し込むと自動的にMフレッツ用ドライバが再 インストールされてしまいます。これは、ご使用のコンピュータのシステムに Mフレッツ用ドライバのINF情報が残っているために起こる現象です。Mフレッ ツ用ドライバを削除したあと標準ドライバを使用する場合は、必ずP14「標準 ドライバをインストールする」をお読みください。

Mフレッツ用ドライバを削除する

Mフレッツ用ドライバを削除します。画面例はおもにWindows XPを使用していますが、特に注釈がない限り、他のOSでも手順は同じです。

本製品がPCカードスロットに差し込まれていることを確認します。

・本製品が差し込まれていない状態では、ドライバ名が表示されません。

2 デバイスマネージャを表示します。画面の表示方法はOSによって異なります。

●Windows XP/2000の場合

①[スタート]ボタンをクリックし、[マイコンピュータ]にカーソルを合わせます。
 ②[マイコンピュータ]を右クリックし、メニューにある[プロパティ]をクリックします。



③【ハードウェア】タブを選択し、「**デバイスマネージャ**」ボタンをクリックします。



④次ページの手順 3 へ進みます。

●Windows Me/98の場合

①デスクトップ画面の「マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、メニューに ある[プロパティ]をクリックします。



②【デバイスマネージャ】タブを選択します。

システムのプロパティ	? ×	
		選択する
 ● 種類別に表示① ● 接続別に表示② 		
	<u> </u>	

③このあとの手順 3 へ進みます。



3 「ネットワークアダプタ」の + をクリックし、本製品のドライバ名を表示します。



・Mフレッツ用ドライバの名称は「Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card (M Flet's) | です。

4	ドライバ名を選択した状態で右クリックし、	メニューにある	「削除」	をクリック
	します。			





削除を確認するメッセージが表示されますので、 OK ボタンをクリックします。





Windows Me/98の場合

Windowsを再起動するようにメッセージが表示されますが、ここでは必ず いいえ ボタンをクリックしてください。

ドライバが削除されます。 6

 正常に削除されると、デバイスマネージャの一覧から本製品のドライバ名が削 除されています。各画面を閉じてください。

これでドライバの削除が完了しました。続いて設定ユーティリティをアンインス トールしますので次ページへ進みます。

設定ユーティリティをアンインストールする

Mフレッツ用ドライバで使用している設定ユーティリティのアンインストール方 法を説明します。画面例はWindows XPを使用していますが、特に注釈がない限 り、他のOSでも手順は同じです。

【1 [スタート]ボタン→[設定]→[コントロールパネル]を選択します。

2 [コントロールパネル]の中から[プログラムの追加と削除]アイコンをクリックし ます。Windows XP以外は「アプリケーションの追加と削除」という名称になっ ています。



※コントロールパネルの内 容をアイコンの一覧など で表示している場合は、 「プログラム(アプリケー ション)の追加と削除|ア イコンをダブルクリック します。

※画面例はWindows XPのカテゴリ表示の場合の例です。

OSによってアイコンのデザインや一覧の表示方法/表示内容が異なります。



3 インストールされているプログラムの一覧の中から [Intersil PRISM Wireless LAN for Windows」を選択し、「追加と削除」または「変更と削除」ボタンをクリッ クします。



4 以下のように「Intersil PRISM Wireless LAN for Windows」を削除しても よいか確認のメッセージが英文で表示されますので、はい「ボタンをクリックし ます。

Confirm	File Deletion	\mathbf{X}	
2	Are you sure you want to completely remove 'Intersil PRISM Wireless LAN for Windows' and all of its	components?	
	time the time the time time time time time time time tim	クリック	/

ドライバの削除が開始されます。以下の画面に「Uninstall successfully completed」と表示されたことを確認し、OK ボタンをクリックします。





6 これで設定ユーティリティのアンインストールが完了しました。

引き続き、標準ドライバをインストールする場合

このコンピュータで本製品を標準ドライバで使用したい場合は、引き続き次の 「標準ドライバをインストールする」へ進みます。

標準ドライバをインストールしない場合(今後、このコンピュータで本製品を使わない場合)

Mフレッツ用ドライバをアンインストールしたあと、このコンピュータで本製品 を使用しない場合はこれで作業は完了です。コンピュータの電源を切り、本製品 をPCカードスロットから抜いてください。

**この状態で作業を終了した場合、次回、本製品を取り付けたときにMフレッツ用ドライバ が自動的にインストールされますのでご注意ください。

2 新しいハードウェアの検索ウィザードの開始画面が表示されます。「一覧または 特定の場所からインストールする」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



3 本製品に付属のCD-ROMをCD-ROM対応ドライブに入れます。

4 「検索しないで、インストールするドライバを選択する」を選択し、次へ ボタン をクリックします。



標準ドライバをインストールする

標準ドライバのインストール方法は、OSごとに異なります。ご使用のOSに合わせて説明をお読みください。

Windows XPの場合	→このあとの「Windows XPの場合」へ
Windows 2000の場合	→P19「Windows 2000の場合」へ
Windows Meの場合	→P25「Windows Meの場合」へ
Windows 98の場合	→P28「Windows 98の場合」へ

Windows XPの場合



Windowsを再起動します。

・本製品は差し込んだままにしておいてください。







(例)CD-ROMを入れたドライブがDドライブの場合

D:¥

6

※「ドライブ名」「:」「¥」の順で入力します。小文字でも可。

· 参照 ボタンをクリックして、ドライブを指定してもかまいません。

「ネットワークアダプタ」に「Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card」が表示されます。このアダプタ名を選択し、次へ ボタンをクリックします。





9 下記の画面が表示されますので、「続行」ボタンをクリックします。ドライバの インストールが開始されます。



・このドライバについては、当社にて正常に動作することを検証しております。

10 しばらくすると、インストールが完了したことを知らせるメッセージが表示されますので、「完了」ボタンをクリックします。



11 下記の手順でデバイスマネージャを表示します。

①[スタート]ボタンをクリックし、[マイコンピュータ]にカーソルを合わせます。
 ②[マイコンピュータ]を右クリックし、メニューにある[プロパティ]をクリックします。

③【ハードウェア】タブを選択し、**デバイスマネージャ** ボタンをクリックします。



・デバイスマネージャ画面を閉じます。



引き続き標準ドライバ用の設定ユーティリティをインストールします。

インストール方法については、本製品のパッケージに付属しているユーザーズ マニュアルの標準ドライバ編「無線LANの基本設定」にある「設定ユーティ リティのインストール」をお読みください。

Windows 2000の場合



・本製品は差し込んだままにしておいてください。







・この時点で本製品は正常に動作しないアダプタとして認識されます。



6 【ドライバ】タブにある「ドライバの更新」ボタンをクリックします。 ELECOM Air@Hawk/LD-WL11/PCCのプロパティ ? | X 全般 ドライバ リソース ELECOM Air@Hawk/LD-WL11/PCC プロバイダ 不明 日付: 利用できません 利用できません バージョン・ デジタル署名者: デジタル署名されていません ドライバ、ファイルが必要でないか、またはこのデバイスで読み込まれています。このデバイスの ドライバ、ファイルを削除するには、周晩)をグリックします。このデバイスのドライバ、ファイルを 更新するには、ビデイバの更新しをグリックします。 クリック ドライバの詳細(D)... 削除(U) ドライバの更新(P)... 🔶 OK キャンセル

7 <u>本製品に付属のCD-ROMをCD-ROM対応ドライブに入れます。</u>

8 「デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始」と表示されます。 次へ ボタンをクリックします。

バイス ドライバのアップグレード ウィザー	ا
	デバイス ドライバのアップグレード ウィザードの開 始
	このウィザードでは、ハードウェア デバイス用のデバイス ドライバのアッ ブグレードを行います。
	続行するには、〕次へ〕をクリックしてください。
	〈戻る(四) 入入へ(10) 入入へ(10) 入

9 「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、 次へ ボタンをクリックします。



・ウィザードが表示されます。

10 「検索場所のオプション」で「CD-ROMドライブ」を選択し、次へ ボタンを クリックします。



・CD-ROMドライブに本製品に付属のCD-ROMが入っていない場合は、入れて ください。



ライバ ファイ ハードウェ	ルの検索 P デバイスのドライバ ファイル検索/	が終了しました。	
次のデバ	イスのドライバが検索されました		
	ELECOM Air@Hawk/LD-WL1	1/PCC	
現在のド クリックして	ライバよりさらに適切なドライバが検 くください。	出されました。このドライバをインストールす	るには、D欠へ] を
	c:¥winnt¥inf¥oem3.inf		
このデバー バをイン	に適する別のドライバが見つかり トールする場合は次のチェックボッ	ました。このドライバの一覧を表示、またはそ クスをオンにして [次へ] をクリックしてください	その中にあるドライ
「別の	ベライバを1 つインストールする⊕		
		< 戻る(B) (ごたへいの)	5 5 HT 1 271



必ず「別のドライバを1つインストールする」をオンの状態にしてください。ご 使用の環境によっては、オフのままではMフレッツ用ドライバがインストール されることがあります。

12 ドライバのリストが表示されますので、「Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

デバス ド	ライバのアップグレード ウィザード			
検出さ ど(5れたドライバ ファイル のドライバをインストールしますか?			
H	Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card ((M Flet's)		
j D	このデバイスに適したドライバが見つかりました。どれか 1 つをイ 〕次へ】 をクリックしてください。	ンストールする場合は、一	・覧から選択して	
F	説明 Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card (M Flet's) Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card	プロバイダ 製造元 ELECOM ELECOM ELECOM ELECOM	場所 c:¥winnt¥inf¥c d¥wl11pcc.int	選択する
	•			
				0
	< 戻	る(18) 次へ(12)>	**>*	6 <u>クリック</u>
	() (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (atoon 1100m る(B) 次へ(N) >		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2

・(M Flet's)と記載されたドライバはMフレッツ用ドライバです。間違って選択 しないようにしてください。

13 下記の画面が表示されますので、 はい ボタンをクリックします。ドライバの インストールが開始されます。



・このドライバについては、当社にて正常に動作することを検証しております。

14 しばらくすると、インストールが完了したことを知らせるメッセージが表示されますので、「完了」ボタンをクリックします。



15 デバイスマネージャ上で本製品の状態を確認します。 ① マークが消えていれば 正常にインストールできています。



・デバイスマネージャ画面を閉じます。

16 引き続き標準ドライバ用の設定ユーティリティをインストールします。

インストール方法については、本製品のパッケージに付属しているユーザーズ マニュアルの標準ドライバ編「無線LANの基本設定」にある「設定ユーティ リティのインストール」をお読みください。

Windows Meの場合





く検索結果〉画面の[ツール]メニューにある「フォルダオプション」をクリック します。

🔩 検索結果		
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(<u>A</u>) [ツール① ヘルプ(出)	1
」 ← 戻る × → × 白 ②検索 凸 フォノレダ ③ 」 アドレス (2) Q 検索結果	ネットワーク ドライブの割り当て(N) ネットワーク ドライブの切断(D) 同期(S)	- ◇移動
検索	フォルダ オブション(0) 🔪 <	
 ③ 新規(1) ④ ④ ファイルとフォルダを検索 	検索結果	

3 【表示】タブを選択します。項目を次のように設定し、 OK ボタンをクリック します。

①「すべてのファイルとフォルダを表示する」をオン(○の状態)にします。
 ②「登録されているファイルの拡張子は表示しない」をオフ(□の状態)にします。



項目を次のように設定し、「検索開始」ボタンをクリックします。

- ①「ファイルまたはフォルダの名前」に「ELECOMPRISMNIC.INF」と入力し ます(小文字でも可)。
- ②「探す場所」を「ローカルドライブ(C:)」に設定します。



5 リストに「ELECOMPRISMNIC.inf」が表示されます。右クリックし、メニュー から「削除」をクリックします。





ごみ箱への移動を確認するメッセージが表示されますので、 はい ボタンをク リックします。



標準ドライバを以前にインストールしている場合 この場合は検索するファイル名として「ELECOMWL11PCCNIC.INF」と入力 し、手順 4 5 6 の作業をくり返し実行してから手順 7 へ進んでくだ さい。

7 これで作業は完了です。引き続き、標準ドライバと標準ドライバ用の設定ユー ティリティをインストールしますので、Windowsを再起動します。

・検索画面を閉じます。

・フォルダオプションは必要に応じて、設定を戻しておいてください。



Windows 98の場合

1

デスクトップにある[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックして開き、[表示]メニューにある「フォルダオプション」をクリックします。

■ 7イ コンピュータ		_ 🗆 🗵	
」 ファイル(E) 編集(E)	表示(<u>V</u>) 移動(<u>G</u>) お気	に入り(<u>A</u>) ヘル 👋 🔢	
テ → 並わ 通わ アドレス@ □ マイコンビ	ツール バー(T) → 、ステータス バー(B) エクスプローラ バー(E) →	- 貼り付け	
	 Web ページ(W) ・大きいアイコン(G) 		
גר איז	小さいアイコン(M) 一覧(L) 詳細(D)	(D.)	
<u></u> <u> </u>	アイコンの整列(型) 等間隔(:整列(型)	Web フォルダ	
アイコンを選択 すると、その説 明が表示されま	最新の情報に更新(R) フォルダ オプション(Q) <		クリック
ਰ.	d in the second		

2 【表示】タブを選択します。項目を次のように設定し、 OK ボタンをクリック します。

①「登録されているファイルの拡張子は表示しない」をオフ(□の状態)にします。
 ②「すべてのファイルを表示する」をオン(○の状態)にします。



・[フォルダオプション]と[マイコンピュータ]を閉じます。





項目を次のように設定し、検索開始ボタンをクリックします。

「名前」に「ELECOMPRISMNIC.INF」と入力します(小文字でも可)。
 ②「探す場所」を「C: (Cドライブ)」に設定します。



・「サブフォルダも探す」をオン(の状態)にしておいてください。



5

リストに「ELECOMPRISMNIC.inf」が表示されます。右クリックし、メニュー から「削除」をクリックします。





注意

6 ごみ箱への移動を確認するメッセージが表示されますので、 はい ボタンをク リックします。

標準ドライバを以前にインストールしている場合 この場合は検索するファイル名として「ELECOMWL11PCCNIC.INF」と入力 し、手順 4 5 6 の作業をくり返し実行してから手順 7 へ進んでくだ さい。



検索画面を閉じます。

・フォルダオプションは必要に応じて、設定を戻しておいてください。

8 このあとは、本製品のパッケージに付属しているユーザーズマニュアルの標準ド ライバ編の説明をお読みください。

LD-WL11/PCC補足マニュアル エレコム株式会社 2003年4月 日 第1版

©2003 ELECOM Corporation. All rights reserved.